

信州大学で「研究補助者」になってみませんか？

研究補助者って？

育児や介護などを行っている研究者(先生)の研究のお手伝い(補助)をするお仕事です。

研究を間近に見ることができます。また、研究についての知識・技術だけでなく、仕事と家庭の両立をする姿からも学ぶものは多いはず。

どんなお手伝いをするの？

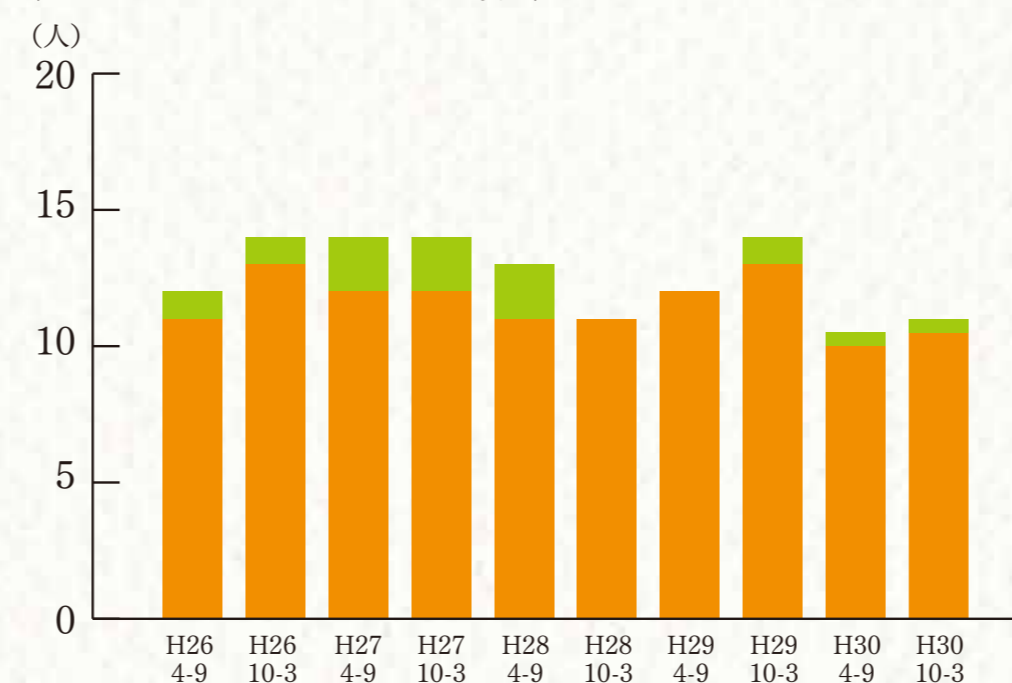
データの入力や実験の補助など、先生の研究内容によってさまざまです。研究をサポートすることで自身の研究能力を高めることができ、学会発表をする機会につながった方もいます。



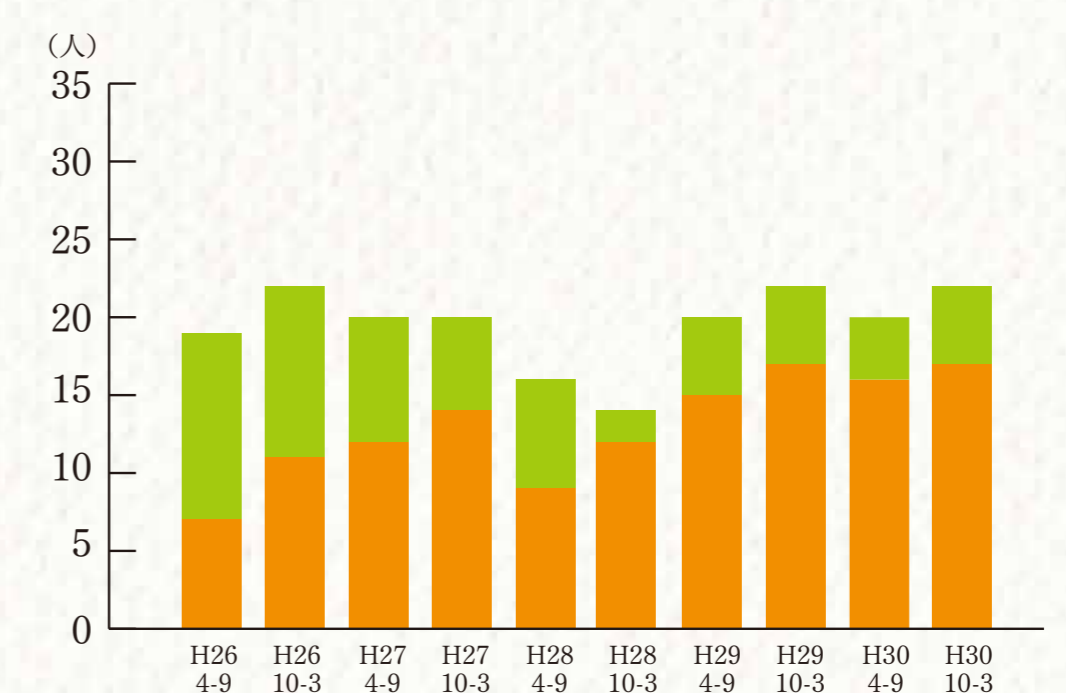
研究補助者制度について

信州大学には、「研究者」が出産・子育てまたは介護と研究の両立ができるよう支援するために、研究補助者を配置する制度があります。「研究補助者」にはできるだけ信州大学の学生を起用し、将来のキャリアパスにつながるよう配慮しています。

〈制度を利用した研究者〉



〈研究補助者〉



研究者

芳賀 亜紀子
Akiko Haga

医学部保健学科 講師
専門は母性看護学・助産学
中学1年、保育園年長の2人のお子さんを育てている

先生と学生にインタビュー



研究補助者

熊谷 綾星
Ayase Kumagai

医学部保健学科看護学専攻3年生
将来は看護師を目指している

百瀬 彩佳
Ayaka Momose

医学部保健学科看護学専攻3年生
将来は看護師または保健師を目指している

※所属・役職等は取材(2017年度)当時のものです。

〈学生に聞きました〉

— どんな作業をしましたか？

熊谷 研究のデータを入力したり、研究に必要な情報収集を主にインターネット検索で行いました。また、研究のための教材作成のためのデータ入力を行いました。
パソコンを使うにしても、普段は使わないような機能も勉強しました。

— 普段の講義とは違う学びがありましたか？

熊谷 手伝ったりすることで、先生の仕事や研究を知ることが出来ました。

— 補助者の仕事をしながら先生と関わることで、自身の進路選択に影響はありましたか？

熊谷 最初は助産師コースを取るつもりはなかったのですが、(助産師である)先生と関わって、ちょっといいなあと思う気持ちが出てきました。結果的に取らなかったのですが、考えるきっかけになりました。

※保健学科看護学専攻では、看護師国家試験受験資格は全員必修となっており、保健師・助産師については3・4年次に選択して履修することになっています。

— 将来の仕事選びや将来像に影響はありましたか？

百瀬 先生は子どもが2人いても教員として補助者を利用しながら働いているので、そういう働き方もあるんだなと思いました。

〈先生に聞きました〉

— 制度を利用してみてどうでしたか？

芳賀 自分が看護学生の時先生たちが何をしているのかもわからなかったし、子育てをしている先生も少なかったです。自分は出産しても働きたいなとずっと思っていたので、2人目を出産した時に、上司のすすめもあってこの制度を利用して、何とか生きながらえている感じです(笑)。

— どうやって補助者(学生)を選んでいきますか？

芳賀 毎年、2年生2人をお願いしています。単純な作業だけど、1人だと「どうしよう」となってしまふことも、2人いれば相談して何とかなるんじゃないかと思って。
最近では補助者をやってくれた学生に次の補助者を探してもらっています。
しっかりやってくれた子が選んでくれる分、安心して任せられますね。

子育ては大変だけど楽しい
ということを2人には伝えたくて
子どもの話とかいろいろ話したので、
親バカだなんて思われているかも!?
(芳賀)



先生から補助者へのメッセージ…

信州大学はキャンパスの中に保育園があり、パパやママが送迎する姿が普段から見られ、意識はしてなくても、育児に関わりながら働く姿を目にします。そして、3年生は後期から看護実習に出ていき、そこでは看護師さんたちが働いている現場を見たり、妊婦さんたちも働いているのを見ていくと思います。女性の職業として、女性の一生として、いろいろ感じる事が今から出てくるでしょう。

これまで見てきたもの、これから見ていくもの。そういったものがつながっていくことを願っています。看護職は病院や地域などのいわゆる現場だけでなく、教員や研究職としての活躍の場もあります。子どもを産んで育てていくことが仕事を辞める理由になってほしくないと思いますし、しっかりと自身のキャリアプランを描き、家族と相談しながら働き続けてほしいですね。

インタビューを終えて…

「補助者」となる年齢(学年)によって、キャリア選択に与える影響の違いがあることはもちろんですが、「意識せずとも目にする」という環境が意識啓発のカギとなると感じました。

インタビュー:男女共同参画推進センター コーディネーター 長坂